

キャリア教育 プログラム

まいど!大阪EXPOプログラムでは、大阪で活躍する協力企業等による取り組み紹介や企業講話・見学・グループワークや体験を通じて、様々なテーマで学びを深めるキャリア教育プログラムをご用意しています。ぜひ、事務局にお問合せ・お申込みください。



プログラム名	協力企業・施設	内容
③“食”から学ぶ防災・減災プログラム	・株式会社魚国総本社	・企業講話(災害食の試食付) ・調理体験やグループワーク等 ※昼食のご用意も可能。
⑨大阪の歴史に学ぶ「金融教育プログラム」	・大同生命保険株式会社 ・株式会社大阪取引所	・企業内の展示見学(社員の説明あり) ・シュミレーターによる株式取引体験
⑩潜入!自動車研究所～損保ジャパンと日産EVに学ぶ未来社会のリスクマネジメント～ (受け入れは、大阪・関西万博会期中2025年10月13日迄)	・損害保険ジャパン株式会社 ・日産大阪販売自動車会社	・自動車研究所の見学 ・日産EV車両の実車体験 ・グループワーク等
⑪大阪の企業家精神に学ぶ ～豊かな社会の実現に向けて～	・大阪商工会議所 大阪企業家ミュージアム ・野村證券株式会社	・企業家ミュージアム職員講話・展示見学 ・野村證券株式会社社員によるグループワークや取引体験等
※全11プログラムのうちのキャリア教育につながるプログラムを上記にピックアップしています。その他、楽しく企業や地域の取り組みを学べるプログラムや留学生と一緒に学びを深めるプログラムについてはホームページ下部の「詳細はこちら」ボタンをクリックの上、ダウンロードください。		

3, “食”から学ぶ防災・減災プログラム

キャリア
教育

防災・減災

食といのち

企業名	株式会社魚国総本社	
受入可能時期	通年（年末年始・GW期間除く） ※実施は1日1団体様・週2回まで。	
受入可能時間	平日・土曜 9時30分～17時 （日祝は受け入れ不可）	
所要時間（目安）	90分～約3時間 ※プログラムの組み合わせにより異なります。	
受け入れ人数	最少20名／最大80名まで	
対象	中・高校生対象	
プログラム費用（税込）	A：企業講話＋調理体験 （約2時間）	3,000円
所要時間	B：企業講話＋グループワーク （約2時間）	2,000円
	C：企業講話＋グループワーク ＋調理体験 （約2時間30分）	3,500円
	D：昼食代金	1,100円
持ち物	エプロン・マスク（調理体験）	
事前提出物	アレルギーリスト、参加者名簿 （3週間前のご提出をお願いします）	
予約受付期間	実施日の1年前～1か月前まで	
最寄り駅	JR加島駅から徒歩約7分	
バス駐車場	本社敷地内に1台駐車可能 （事前予約要・事前相談要／無料）	
公式HP	https://www.uokuni-s.co.jp/	

プログラム内容

★学校の滞在時間やご希望に合わせて以下を組み合わせ可能です★

①企業講話

※試食付

（約45分）必須

②調理体験

（約60分）

③グループワーク

（約60分）

④昼食



株式会社 魚国総本社 ってどんな企業？



1914年に大阪の地に創業し、以来、日本の給食事業の
パイオニアとして、社員食堂から学校給食、病院や福祉施
設のフードサービスを展開している魚国総本社様。
「おいしい」のはもちろん、心まで幸福感に満たされるよう
な食事。人々の活力となり明日を支えるような食事。そんな
食事の時間を提供し、全国各地の企業・施設のニーズに
応えながら社会の健康づくりにも貢献しています。

大阪創業の企業に学ぶ『食のサステナビリティ』『防災』

「おいしい」だけではない、その先の価値を。

【企業の取り組み】

「食べることは生きること」を合言葉に、
全国各地の保育園・幼稚園では、地産地消の食材を
使った給食メニューなどを提供。園児に食育の出前授業を
おこない、食を通じたサステナビリティ事業を次世代を
担う子供たちに実践されています。



また、さまざまな企業の社員食堂を運営する事業者と
して、災害時には、「お客様である企業様の活動を止め
ない」という理念のもと、災害備蓄の利用や炊き出しなどを
おこない、欠食0を実現されています。
（東北大震災・熊本震災時など）

【プログラムからの学び】

このプログラムでは、大阪で「食」を起点に事業を展開しながら、「人々の健康」
「食を通じた教育」「防災」「災害対策」などに取り組む企業のサステナビリティを
社員さんの講話（災害食レシピの試食付き）から学びます。
講話との組み合わせで選択できる「②調理体験」や「③グループワーク」では
『食』を切り口に2025年の大阪・関西万博でも欠かせないテーマである“防災”
“いのち”について考えます。

※事前学習シートあり／一部タブレットが必要なワークもあります。
（ワークテーマ等は次ページを参照ください）

プログラムの内容と組み合わせ

★学校の滞在時間やご希望に合わせて以下を組み合わせ可能です★

①企業講話
※試食付
(約45分)

- ・魚国総本社の社員様から企業の取り組みについてのお話
(企業の食育や災害時の支援などの事例を含むサステナビリティ講話)
- ・講話の途中、災害食レシピの簡単な試食あり。

②調理体験
(約60分)

- ・魚国総本社の管理栄養士さんによる調理体験
(1班 生徒5-6名)
「災害食レシピ」を実際に調理体験してみよう!

③グループワーク (約60分)

- 事前に学校様で選択可能です。
- テーマ① 災害食レシピをグループで組み立ててみよう！
- テーマ② MY備蓄食を考えよう！※タブレット・スマホ等端末利用必要
- 注)ワークの会場にWIFI環境はございませんのでご注意ください。

④ 昼食

- ・中高生の栄養・健康を考え、フードロスにも配慮した昼食内容です。
給食事業者様だからこそ提供できるこだわりのメニューでご用意。

プログラムでの昼食内容



- サトウキビを使った容器で提供(循環)
- フードロスに配慮しご飯は皆が食べきれる量を。
- ※ 別途、ごはんのおかわりは提供可。
- 栄養に配慮し、あたたかいスープも(おかわり可)

SDGSの視点を取り入れ
食材にこだわった昼食をご提供

～昼食からも生徒様に学びを～

- ご飯を食べきりサイズにしたことについて
SDGs活動を推進している私たちには「食品ロス」の考え方からしても平均的な栄養価を出し、男女差、体格などに応じて「おかわり」として食べていただけたらと考えています。

- 会社としての使命感
私たちの使命のひとつに「健全な食生活を伝える」ということがあります。
「食は一生涯続く学び」と考え、成長期に必要な「食べる力」を伝えていけたらと思います。

学校様、保護者様へのメッセージとしても
レストランなどの施設とは違い「給食会社」を
選んだ意義もそこにもあると感じてもらえる昼
食内容にこだわりたいです。

(※昼食はアレルギー対応可／成分表提供可能)

プログラムについて(②調理体験)

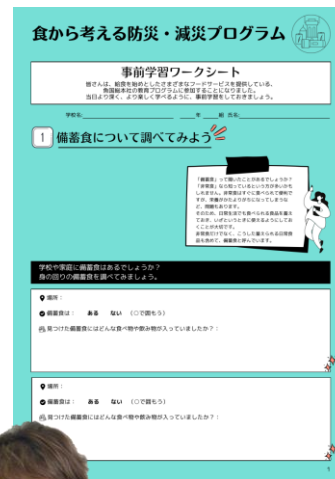
- 魚国総本社の管理栄養士さん指導のもと調理。
■災害を想定して、限られた水でポリ袋やカセットコンロを使用して体験します。備蓄って？ 災害食って？
“体験”を通じて、災害時の食事についての「学び」を持ち帰ります。
※注）調理した内容は試食程度で一食分には相当しません。



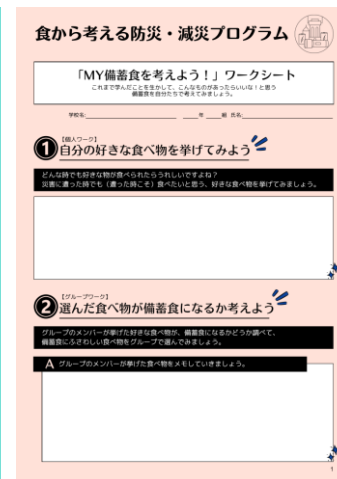
※牛乳パックやアルミホイルを使って作ったレシピイメージです。

プログラム(③グループワーク)で使用するワークシート

事前学習用



ワークシート



(※イメージ)

魚国総本社
渡部さん

9, 大阪の歴史に学ぶ「金融教育プログラム」

企業名	①大同生命保険株式会社大阪本社 (加島屋・広岡浅子特別展示) ②株式会社大阪取引所 ※2か所の訪問を含むプログラムです。
受入可能時期	平日(土日祝は受け入れ不可)
受入可能時間	10時00分～16時00分
所要時間(目安)	約3時間
受け入れ人数	最少10名/最大40名まで ※午前・午後の入れ替いで80名まで 対応も可能。
プログラム費用	1,320円(中・高校生)
予約受付期間	実施日の1年前～1か月前まで
最寄り駅	①大阪メトロ四つ橋線 肥後橋駅すぐ ②大阪メトロ堺筋線 北浜駅すぐ
バス駐車場	無し ※降車後、回送ください。
公式HP	■大同生命保険(株)大阪本社 (加島屋・広岡浅子特別展示) https://www.daido-life.co.jp/knowledge/memorial/ ■(株)大阪取引所 (見学施設のご案内) https://www.jpx.co.jp/corporate/learning/tour/ose/01.html
持ち物	筆記用具
事前学習	事前学習ワークシートのご提供あり ※ご予約の団体様には、授業1コマ 約45分程度 を利用して取り組めるワークシートと教員様手引きをご 提供いたします。

大阪は 世界初!先物取引発祥の地

大阪の街は、金融教育に最適なフィールド!

世界初の先物取引は、江戸時代の「大坂」堂島米市場で始まったといわれています。
当時の大阪は世界最先端の商いの中心地だったのです。江戸時代の金融都市として
栄えた「大坂」で大商人として富を築いた豪商*1「加島屋」。この加島屋を源流に
1902年に創業した企業が「大同生命保険株式会社」です。大同生命の創業者の一
人である広岡浅子は、近代日本の女性実業家のさががけて連続テレビ小説「あさが
来た」(NHK)のヒロインのモデルにもなりました。

(*1:豪商とは、巨万の富を蓄えた大商人のことを指します)

散策にも楽しい水辺の街 大阪の景色も見どころ満載

本プログラムで訪問する「大同生命保険株式会社大阪本社
(加島屋・広岡浅子特別展示)」や「株式会社大阪取引所」の
そばえたつ「中之島・周辺エリア」は古くから経済・文化・行政の
中心であり、現在でもオフィスビルや風格ある歴史的な建造物が
立ち並んでいます。オフィスビル群の景色と水都大阪の水辺の魅力を感じて、楽しみ
ながら散策して学べるフィールドがあるのは大阪ならではのです。



プログラムのポイント

- ①**探究学習**にも最適!
2022年に必修化された「金融教育」について興味関心を高める機会に。
- ②江戸時代、**世界に先駆けた最先端の金融都市**だった「大坂」の地で
水都大阪ならではの景色を散策・楽しみながら、学べる
- ③株式取引についてプロから学び、**金融リテラシー**を高めるキッカケに。

プログラムの内容

【事前学習】ワークシートを活用した授業1コマの事前学習のご用意あり。

【当日の内容】

- ・大同生命保険(株)大阪本社 社員の方による「加島屋」展示説明
- ・大同生命～大阪取引所までの移動を含むフィールドワーク
- ・(株)大阪取引所 社員の方による展示説明・取引シミュレーション体験

9, 大阪の歴史に学ぶ「金融教育プログラム」

サンプルスケジュール(企業訪問2か所を含むフィールドワーク)

時間	場所	内容
10:00	大同生命保険株式会社 大阪本社 (加島屋・広岡浅子特別展示)	社員の方より概要説明
10:10	加島屋見学とビデオ視聴	社員の方より展示案内
11:00	フィールドワーク出発 ■堂島米会所跡 ■手形交換所など 水都大阪らしい中之島の景色を眺めながら、米取引ゆかりの場所が取引所までの道中で見学できます。	各自で自由に散策しながら 大阪取引所を目指す
11:45	大阪取引所	社員の方より展示案内 取引シミュレーション体験
12:45頃	終了・出発	

散策エリア参考

(大同生命～大阪取引所までは最短で徒歩約15分程度です)



学びのパートナー企業ご紹介(訪問企業様について)



大同生命 大同生命保険(株)

大同生命保険(株)は、中小企業に向けた保障に特化した事業を運営される生命保険会社です。今回のプログラムで訪問する大阪本社ビルがそびえ立つ場所は、江戸時代に大同生命の礎を築いた「加島屋」(今回のプログラムで展示見学)があった場所です。

今回のプログラムでは、豪商・加島屋が江戸時代に発展させた金融の歴史を映像や展示で学んでいただけます。また加島屋を明治時代に経営危機から救った女性実業家・広岡浅子や著名な建築家・ヴォーリスなど、女性活躍や建築など様々な学びを深めていただくことができます。



【大同生命メモリアルホール】

ヴォーリスが設計したビルの遺構で、江戸時代の金融の歴史や広岡浅子といった日本の発展に貢献した人物を貴重な資料でご案内します。



(株)大阪取引所

(株)大阪取引所は、株式などの金融商品の売買ができる市場を提供する取引所の運営を行っています。大阪取引所の前身である大阪株式取引所は、1878年(明治11年)に金相場会場の跡地に設立されました。1935年に建て替えが行われ、2004年にはその一部を残して高層ビルに生まれ変わりました。

今回のプログラムでは、ビル5階のギャラリーにおいて、社員による案内付きの見学を通して大阪取引所の歴史や世界における組織的な先物取引所の先駆けとして広く知られている堂島米会所について学んでいただいた後、シミュレーション用端末を用いて株式の取引を体験いただき、経済と株価の関係について学んでいただけます。

ビル1階のアトリウムは、アール・デコ調の意匠とともに大型ビジョンに映し出されるリアルタイムの株価を眺めていただくことで、今と昔を一度に味わうことができる空間となっています。



★探究学習のご提案にも活用可能★

プログラムをご予約いただいた学校様には事前学習ワークシートもご用意しています!

(先生の学習指導手引き付き/授業1コマ分)

※ワークシート・指導手引き書は教科書出版会社の大修館書店様が作成しています。



10, 潜入！自動車研究所～損保ジャパンと日産EVに学ぶ！未来社会とリスクマネジメント～

万博開催期間までの
限定プログラム

実施場所	損保ジャパン 大阪自動車研究所
受入可能時期	通年 平日：月・木・金 (上記以外の曜日は受け入れ不可) ※2025年10月までの受入となります。
受入可能時間	13時00分～17時00分
所要時間(目安)	約2時間～2時間30分程度
受け入れ人数	最少20名／最大40名まで
プログラム費用	一人あたり 2,500円(中・高校生)
予約受付期間	実施日の1年前～3か月前まで
最寄り駅	大阪メトロ 南港ポートタウン線 フェリーターミナル駅3番出口より徒歩4分
バス駐車場	有り(事前予約要・駐車料無料)
公式HP	■損保ジャパン 大阪自動車研究所 https://www.sompo-bss.com/facility/
持ち物	筆記用具

プログラムの内容

- ・大阪自動車研究所の説明・施設内見学
- ・日産大阪販売株式会社 社員の方による取り組み紹介・EV車両 実車体験など
- ・損害保険ジャパン 社員の方による企業講話・グループワーク

プログラムのポイント・学び

キャリア教育

SDGs学習

- ☑ 日産自動車の電気自動車に触れ、社員の方のお話が聞ける！
- ☑ SDGsを実践する企業の姿を実際に学ぶことができる
- ☑ 様々な分野の企業が連携して社会活動が成り立っていることを知る(自動車業界×保険会社)
- ☑ 保険会社の仕事で自分達の身の回りの生活の身近なところとつながっていることをワークを通じて学び、リスク想定の世界を養う。

サンプルスケジュール

時間	スケジュール	内容
14:00	大阪自動車研究所 到着・見学	社員の方より研究所の紹介・見学
14:15	日産大阪販売による講演	・日産EV実車見学・EV車開発背景や企業の取組紹介
15:00	損害保険ジャパン企業講話	・損害保険会社の仕事とは？ ・世の中のリスクとは？
15:15	グループワーク <テーマ例> 「空飛ぶクルマ」 「たこ焼き屋」 「大阪で考える住みたい場所」	・損害保険ジャパン株式会社の社員さんファシリテーターのもと、様々なケースを想定して、私たちの身近な社会にひそむリスクについて、グループで考えます。
16:15	プログラム終了	



<グループワーク事例>

「世の中を取り巻くリスクを考えよう！～テーマ：たこ焼き屋～」

飲食業(例：たこ焼き屋)を経営すると想定した時に、そこにはどんなリスクが隠されているでしょうか？ トラブルや天候などの外的要因によるリスクやたこ焼きそのものから発生するリスクなど、一つの事象に潜む様々な問題を多角的にとらえ、グループで考えて、模造紙に書き出して深堀りしていきます。

リスクマネジメントを専門的にこなう保険会社の立場から、社員の方々にアドバイスをいただきながら、ワークを進めていき、最後はグループ発表をおこないます。

このワークを通じて、テーマについて考えるだけでなく、「SNS等を普段からなにげなく多用している自分たちの生活の中にもリスクはないか」、「自分の行動がどんなリスクにつながるか」等を改めて考えてみるきっかけを提供し、今回のワークで考えたことを自分たちの生活へとつなげてジブンゴト化していきます。

損保ジャパン大阪自動車研究所とは？

自動車整備士の技術向上をはかるため、最新設備を備えた研修施設と安心・快適な宿泊施設を完備しています。地球環境にも配慮し、屋上緑化・太陽光発電・コージェネ発電や雨水利用トイレなどにより、低エネルギーで持続可能な施設運営を実現しています。

施設内では、自動車整備と板金・塗装の技術の習得が可能です。

<特徴>

- 自動車整備に関わる様々な技術研修が可能
- 豊富な研修室と充実した設備
- 長期間の研修でも快適な宿泊設備を併設
- 地球環境の保全に配慮した建物・設備



学びのパートナー企業ご紹介

日産大阪販売株式会社ってどんな会社なの？

【概要】

日産大阪は、全国にある日産の正規ディーラーのひとつ。

店舗展開の規模は、関西はもちろん、国内でもトップクラスに入ります。

日本最大級で大阪府唯一の日産系販売会社（106店舗）

従業員数は、2,287名。女性社員は350名で女性比率15.3%（2023年4月現在）

【事業内容】 新車販売のみならず、中古車販売、車のメンテナンス、電力販売、保険事業などを展開。

【その他の取組み】

府内の小学校へ「**日産わくわくエコスクール**」を展開しており、**地球温暖化と電気自動車**を題材に環境問題を考えていただく場を設けて、地域貢献、社会貢献に注力しております。

2022年から3年連続で大阪マラソンのスポンサーとして日産の電動車がコース内を先導し、大会をサポートしました。



WHY?



なぜ保険会社が自動車研究所を保有、運営しているの？

本プログラムは、損害保険ジャパン株式会社（以下、損保ジャパン）の所有する大阪自動車研究所内で実施します。なぜ、保険会社が自動車の研究所を所有しているのでしょうか？ それは損保ジャパンのお客様の層に大きく関係しています。損保ジャパンの約半数近くの契約を占めているのが「自動車保険」です。

「自動車保険」は偶然な事故により損失を受けた際に経済的補償を受けられるものですが、損保ジャパンでは、保険での補償のみでなく、事故の際に、損傷してしまったお客さまの大切なお車を修理するため、自動車整備事業者の整備技術やお客さまサービスも大切な責任と考えています。整備士の最新技術の習得や対応力の強化に積極的にに関わり、全国から集まる受講生に当施設での研修を通じて、多くの優秀な整備士を輩出するために、保険会社でありながら、こういった自動車研究所の運営にも携わっているのです。

損害保険ジャパン株式会社ってどんな会社なの？

【概要】

1888年10月に誕生し、**日本で初めて火災保険を販売**した保険会社です。

全国にサービス拠点を持つ、国内最大級の保険会社として、全国のお客さまに

損害保険を中心としたお客さまの「安心」「安全」「健康」に資する総合サービスを提供しています。

【事業内容】 国内損害保険事業

【その他の取組み】

自然災害による被害を少しでも減らすために、災害に強い地域社会づくりに取り組みます。また、社会、地域貢献活動推進など、事業活動全般を通じて、**サステナブルな社会の実現**に取り組んでいます。



© JAPAN-DA



11, 大阪の企業家精神に学ぶ ～豊かな社会の実現へ向けて～

企業名	①大阪商工会議所 大阪企業家ミュージアム ②野村證券株式会社
受入可能時期	平日 火～金 (月・土日祝は受け入れ不可)
受入可能時間	10時00分～17時00分
所要時間(目安)	約3時間
受け入れ人数	最少10名/最大80名まで
プログラム費用(税込)	2,640円(中・高校生)
予約受付期間	実施日の1年前～1か月前まで
最寄り駅	大阪メトロ 堺筋線、中央線・堺筋本町駅 より徒歩5分
バス駐車場	無し ※降車後、回送ください。
公式HP	■大阪企業家ミュージアム https://www.kigyoka.jp/ ■野村ホールディングス https://www.nomura.com/jp/
持ち物	筆記用具

プログラムのポイント

①キャリア教育にも最適!

企業家精神を紐解く7つのキーワード(志・変化・先見性・挑戦・創意工夫・自立自助・意志)を学び、**自身の将来・進路に意識をかける機会**に。

②A『鷹の爪団の株式のススメ』では、動画や株式売買をモチーフにしたゲーム形式のアクティビティを通じて、**楽しみながら株価の変動要因や、投資の社会的意義を学ぶ**ことができます。

B『Nomuraビジネス・チャレンジ』は、何気ない気づきや、こんな世の中にしたという情熱から生まれる**イノベーションにチャレンジするグループワーク**です。

おすすめ情報掲載サイト ■man@bow まなぼう <https://manabow.com/>

大阪の「企業家精神」は、時代の変化を生き抜くチカラ

大阪は日本の経済社会を牽引する企業が多く生まれたまち。大阪企業家ミュージアムにて、大阪を舞台に活躍した企業家の事績を通じて、高い志、チャレンジ精神、創意工夫など、予測不可能なこれからの時代を生き抜くために必要な視点や気づきを得ることができます。

金融経済教育授業では、株式の売買体験を通じて、投資が豊かな社会の発展につながることを理解し、一人ひとりが自立して安心かつ豊かな生活を送る力を育み、イノベーションワークでは起業を身近に感じ、課題を自ら発見し、他者と協働しながら新しい価値を創造する力を育むことを目的としています。

サンプルスケジュール

※実施会場の事情により訪問順が前後することがございます。

時間	プログラム・場所	内容
13:00	大阪企業家ミュージアム (約70分)	職員より概要・展示説明 ビデオ視聴、自由見学
14:15	移動	徒歩にて
14:30	(原則、隣接マイドームおおさか) 野村證券株式会社による 金融経済教育授業 (約90分)	・社員講話(30分) + <選択制> AもしくはBをご選択 A『鷹の爪団の株式のススメ!』 B『Nomuraビジネス・チャレンジ』 (各60分)
16:00頃	プログラム終了・出発	

大阪企業家ミュージアム

The Entrepreneurial Museum of Challenge and Innovation

江戸時代「天下の台所」として日本経済の中核を担い、その後も「商都」として栄えた大阪。その歴史を色濃く残す「船場」に大阪企業家ミュージアムはあります。

同施設は、大阪商工会議所が2001年に設立。明治以降、大阪を舞台に活躍した105名の企業家の事績を紹介し、「あきらめずに最後までやりぬくチャレンジ精神(企業家精神)」を次代を担う小中高生、大学生、そして社会人に伝えています。



NOMURA

野村グループは、1990年代から幅広い世代を対象とした金融経済教育に取り組んでいます。なかでも次世代を担う子どもたちを対象にした学びの場づくりに大きな力を注いできました。

金融・経済に関する知識と理解は、正しい資産形成のためだけではなく、長期的な視野で健全な資本市場の育成をしていく上で重要だと考えています。人々の金融リテラシー向上、そして豊かな社会の実現に寄与することを願っています。

